

令和4年6月21日

各関係機関の長 殿

弘前大学教育研究院自然科学系長  
東 信 行  
(公印省略)

自然科学系安全システム工学領域（宇宙又は凝縮系物理学分野助教又は准教授，理工学研究科，女性限定）  
教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教又は准教授 1名（女性限定）
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院自然科学系安全システム工学領域  
(専任担当組織：大学院理工学研究科（理工学部数物科学科併任）)
4. 専 門 分 野 宇宙又は凝縮系物理学分野
5. 担 当 科 目 理工学部：  
専門分野に関連する数物科学科の専門教育科目（計算機演習など），  
先端物理学，物理学特別講義，物理学英語演習，物理学特別ゼミ，卒業研究  
理工学研究科：  
専門分野に関連した科目，研究指導に関連した科目など  
教養教育：  
スタディスキル導入科目，データサイエンス基礎など
6. 採用予定時期 令和5年4月1日（以降のできるだけ早い時期）
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。  
(2) 労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 (1) 博士の学位を有する，あるいは着任時までに取得見込みの女性研究者  
(2) 大学院博士前期課程・後期課程において教育研究指導ができる方  
(3) 外国人の場合は，学内諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有する方
9. 応 募 方 法 書類の郵送又はWEB応募
10. 応 募 書 類 以下の(1)～(8)の書類をそれぞれPDF形式で電子化したファイル。郵送での応募の場合は，ファイルを保存した電子媒体（CD・DVDあるいはUSBメモリ）で提出すること。WEB応募の場合，全体をzip形式でアーカイブしてJREC-IN Portalサイトから提出すること。

- (1) 履歴書(希望する職種がある場合には上部に朱書き, 写真貼付, 高等学校卒業以降の学歴, 職歴, 学会および社会における活動, 賞罰など)。なお, 出産・育児や介護等にもなう研究中断期間がある場合には, 中断の期間を履歴書もしくは別紙に記載してください。
- (2) 研究業績リスト(査読付き論文, 全文査読付き国際会議プロシーディングス, 登録特許, 著書, 総説・解説, 招待講演, 受賞, その他に分類)
- (3) 主要論文の別刷り 5 編以内
- (4) これまでの主要な教育・研究および社会貢献の概要 (A4 2 枚程度)
- (5) 今後の教育・研究および社会貢献に関する抱負と計画 (A4 2 枚程度)
- (6) 外部資金獲得状況(外部資金の種類, 名称, 代表者/分担者の別, 金額)
- (7) 応募者に関する参考意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先  
(氏名, 所属, 役職, 連絡先所在地, 電話番号, E-mail アドレス)
- (8) 応募者の連絡先

11. 応募期限 令和4年9月16日(金)(必着)  
WEB応募の場合も同日を締め切りとします。

12. 選考方法 (1) 書類選考  
(2) 候補者による発表(模擬授業, 教育・研究に関するこれまでの実績と今後の計画・抱負)と質疑応答  
(3) 候補者に対する面接  
※(2)(3)についてはオンラインで実施することがあります。詳細は別途通知します。

13. 書類提出先 (1) 郵送の場合  
〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ(総務担当)宛  
※封筒に「教員応募書類(宇宙又は凝縮系物理学分野専任担当教員)在中」と朱書きし, 簡易書留, レターパック, EMS, その他法令で認められる送付方法により, 送付記録の残る方法で送付して下さい。  
(2) WEB応募の場合  
JREC-IN Portal サイト (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)

14. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ(総務担当)  
電話: (0172) 39-3503, FAX: (0172) 39-3513  
E-mail: [jm3505@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3505@hirosaki-u.ac.jp)

15. その他 (1) 数物科学科には, 教育コースとして数理科学, 物質宇宙物理学, および応用計算科学の3コースがあり, 本件は物質宇宙物理学コースおよび応用計算科学コースの教育研究に対応する公募です。これらのコースでは, 未来の科学や産業の創出の礎やさきがけとなる現代物理学, 計算科学分野の教育研究を推し進めています。

- (2) 今回公募する教員には、宇宙あるいは凝縮系物理学分野を専門とし、計算科学またはデータサイエンス的手法を活用した教育・研究を推進できる女性研究者を望みます。
- (3) 応募書類は原則として返却しません。
- (4) 面接の際の旅費は原則として応募者の負担とします。
- (5) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。  
(<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)
- (6) 弘前大学では、外国の方の積極的な応募をお待ちしております。
- (7) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があり、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「自然科学系安全システム工学領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。
- (8) 応募書類により取得する個人情報、本公募による候補者の選考および採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用または提供することはありません。

以上